

情報セキュリティ基本方針

当社は、「きめ細やかなサービスの提供」を経営理念として、旅行の手配、保険の手配、空港送迎サービス等の提供を通じて、広くお客様に、社会に貢献する企業であり続けることを目指しております。この理念の下、当社がお客様へ品質と信頼の高いサービスをご提供するあたり、お客様をはじめ従業員及び、当社に関係する方々からお預かりし、保有する当社の全ての情報資産をあらゆる脅威から保護し、適切な安全管理を実施することは、当社にとって最も重要な責務の一つであります。

当社は、その社会的責務に定めるため、当社のサービス提供に対する要求事項、法令、規範等を遵守し、かつ国が定める基準（ガイドライン等）、ISMS適合性評価制度との整合を図り、情報資産の保護を以下の基本方針に従って適切に実施いたします。

1. 情報資産の保護

当社は、情報資産の「機密性」「完全性」「可用性」を確保するために、リスク評価の結果に基づいて、特定された脅威に対する合理的な情報セキュリティ対策を実施し、人的管理、組織的管理、物理的管理、技術的管理の4つの側面から統合的に情報資産の安全管理に努めます。

また係る安全管理に関する取扱規程等の整備および実施体制の整備等、十分な情報セキュリティ体制の下、情報資産に対するあらゆる脅威を防止し、事業活動が中断および停止することのないよう、安全かつ適切な予防対策を実施し、情報資産の保護ならびに事業の継続性の確保に努めます。

2. 関係法令およびその他の規範の遵守

当社は、情報セキュリティに関する法令、国が定める基準（ガイドライン等）およびその他の規範を遵守いたします。

3. 管理体制

当社の情報セキュリティ体制は、日本工業規格「情報セキュリティマネジメントシステム—要求事項」（JIS Q 27001）に基づく「ISMS適合性評価制度」との整合性を図りつつ、情報セキュリティ管理規程およびその他の社内規則に従い、当社を取り巻く社会環境ならびに経営環境の変化に則した、常に適正な状態を維持いたします。

そのために、役員および従業員への必要な教育、研修を実施し、情報資産の重要性および適正な取扱いの周知、徹底に努めるとともに、情報セキュリティ対策の合理性を客観的に評価できるよう、情報セキュリティ体制自体の評価と見直しを定期的実施し、情報セキュリティの継続的な改善を図ります。

制 定 日： 平成25年4月1日

株式会社フレンドシップ
代表取締役 竹田 省 二